

SDS 214 製品名 DRウレタンテープHP

## 安全データシート(SDS)

## 1.化学品及び会社情報

化学品等の名称	DRウレタンテープHP
製品コード	-
供給者の会社名	ビルトマテリアル株式会社
住所	東京都目黒区駒場3-12-41
電話番号	03-3460-3111
ファックス番号	03-3460-3110
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	-
仕様上の制限	-

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急処置に関する情報、取扱い上の注意事項等については、次頁以降のSDS-9に記載された製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JIS に従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点で入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

## 安全データシート(SDS)

### 1 製品及び会社情報

- ◇製品の名称 :DRウレタンテープHP
- ◇会社名 :日鉄鋼板株式会社
- ◇住所 :東京都中央区日本橋本町一丁目5番6号 第10中央ビル
- ◇担当部門 :営業総括部
- ◇電話番号 :03-6848-3700
- ◇FAX.番号 :03-6848-3797

「2～16」の項目につきましては、次頁以降の(SDS-9)に記載してあります製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JISに従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点で入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

# 安全データシート

作成 : 1999年 12月 7日  
改訂 : 2020年 7月 29日

<b>【製品及び会社情報】</b>																		
製品名	: スーパーシート HP (スーパーシート HPB)																	
会社名	: 日本発条株式会社																	
住所	: 長野県駒ヶ根市赤穂 1 1 7 0 - 1																	
担当部門	: 産機事業本部 化成品部技術課																	
電話番号	: 0 2 6 5 - 8 2 - 6 1 8 1																	
FAX番号	: 0 2 6 5 - 8 3 - 4 8 5 9																	
緊急連絡先	: 上記に同じ																	
<b>【危険有害性の要約】</b>																		
有害性	: 通常の状態では人の健康に対する有害な影響は少ない																	
物理的及び化学的危険	: 可燃性のため火気厳禁																	
GHS分類	: 分類基準に該当しない																	
<b>【組成及び成分情報】</b>																		
単一型品 ・ 混合物の区分	: 混合物(成型品)																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 0 auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="padding: 5px;">化学名または一般名</th> <th rowspan="2" style="padding: 5px;">Cas No.</th> <th rowspan="2" style="padding: 5px;">含有率 (wt%)</th> <th colspan="2" style="padding: 5px;">官報公示整理番号</th> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">化審法</th> <th style="padding: 5px;">安衛法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">ポリウレタン</td> <td style="padding: 5px;">9009-54-5</td> <td style="padding: 5px;">99.2</td> <td style="padding: 5px;">7-867</td> <td style="padding: 5px;">—</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">カーボンブラック</td> <td style="padding: 5px;">1333-86-4</td> <td style="padding: 5px;">0.6</td> <td style="padding: 5px;">5-3328</td> <td style="padding: 5px;">—</td> </tr> </tbody> </table>		化学名または一般名	Cas No.	含有率 (wt%)	官報公示整理番号		化審法	安衛法	ポリウレタン	9009-54-5	99.2	7-867	—	カーボンブラック	1333-86-4	0.6	5-3328	—
化学名または一般名	Cas No.				含有率 (wt%)	官報公示整理番号												
		化審法	安衛法															
ポリウレタン	9009-54-5	99.2	7-867	—														
カーボンブラック	1333-86-4	0.6	5-3328	—														
<b>【応急処置】</b>																		
目に入った場合	: 直ちに流水で充分目を洗淨した後、症状に応じ眼科医の手当てを受ける。																	
皮膚に付着した場合	: 皮膚に炎症を起こした場合は、医師の手当てを受ける。																	
吸入した場合	: 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静を保ち、医師の手当てを受ける。																	
飲み込んだ場合	: 無理に吐かせないで医師の手当てを受ける。																	
<b>【火災時の措置】</b>																		
消火方法 : ・ 初期火災には、水、粉末、炭酸ガス等を用いる。 ・ 大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効。 ・ 周辺火災の場合には、火災現場近くのもの、速やかに安全な場所へ移す。 ・ 消火作業の際には必ず保護具を着用する。 ・ 発生場所周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。																		
消火剤	: 水、粉末、炭酸ガス、泡																	
<b>【漏出時の措置】</b> : 該当せず																		

**【取扱い及び保管上の注意】**

取扱い : 周囲に引火性の蒸気、ガスがないところで扱う。  
 必要に応じ、除電布、除電ブラシ等を用いて適切な除電処理を行う。

保管 : たばこ、溶接火花等、着火源から十分隔離して保管する。  
 雨・水濡れ厳禁

**【暴露防止措置】**

管理濃度 : 未設定

許容濃度 日本産業衛生学会 ( 年度版) : 未設定  
 ACGIH ( 年度版) : 未設定

設備対策 : 取扱い時には、必要に応じて適切な除電処理を行う。

保護具・呼吸用保護具 : 通常の手袋において必要は認められない。

保護眼鏡 : 必要に応じて着用する。

保護手袋 : 必要に応じて着用する。

保護衣 : 防災面で静電気火花防止の保護衣、靴等を着用する。

**【物理及び化学的性質】**

外観等 : 固体(発泡体) 色 : 黒色

pH : 該当しない

融点 : 知見無し

沸点 : なし

引火点 : 200℃以上

爆発限界 : 知見無し

蒸気圧 : 知見無し

比重(密度) : 4.8 (kg/m<sup>3</sup>)

溶解度 水 : 不溶% (—℃) その他 : 知見無し

自然発火温度 : 知見無し

分解温度 : 知見無し

**【安定性及び反応性】**

安定性 : 安定性物質

避けるべき条件 : 可燃性のため火気厳禁

混触危険物質 : 強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 燃焼などにより一酸化炭素等の有毒ガスを発生する可能性がある。

**【有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)】**

急性毒性(50%致死量等を含む) : 知見無し

皮膚腐食性・刺激性 : 知見無し

目に対する重篤な損傷・刺激性 : 知見無し

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 知見無し

生殖細胞変異原性 : 知見無し

発がん性 : 知見無し

生殖毒性 : 知見無し

特定標的臓器・全身毒性—単回暴露 : 知見無し

特定標的臓器・全身毒性—反復暴露 : 知見無し

吸引性呼吸器有害性 : 知見無し

<b>【環境影響情報】</b> 残留性・分解性 : 知見無し 生体蓄積性 : 知見無し 土壤中の移動性 : 知見無し
<b>【廃棄上の注意】</b> 廃棄は産業廃棄物として処分するか、焼却する。 ①産業廃棄物として処分する場合は、適切なサイズにして処分する。 ②焼却する場合は、燃焼ガス成分について注意が必要である。
<b>【運送上の注意】</b> 陸上輸送 : 転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実に行う。 海上輸送 : 該当せず（危険物船舶運送及び貯蔵規則）
<b>【適用法令】</b> 労働安全衛生法 : 施行令第18条の2(名称等を通知すべき有害物) 57条の2 第1項(通知対象物) 消防法 : 指定可燃物 合成樹脂類（20m <sup>3</sup> 以上貯蔵する場合）
<b>【その他（記載内容の問い合わせ先、引用文献等）</b> 引用文献 : 1. DIN 52900（1983） 2. 製品安全データシートの作成指針 [ 社団法人 日本化学工業協会 （平成4年8月） ]  記載内容は現時点で入手出来る資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂される事が有ります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。 記載内容は情報提供であって保証するものではありません。

## 安全データシート

作成日 : 2012年08月30日

改訂日 : 2019年03月01日(第3版)

## 1. 化学品及び会社情報

製品の名称 : **ダブルタックテープ #5762E**

会社名 : 積水化学工業株式会社 多賀工場  
住所 : 〒522-0314 滋賀県犬上郡多賀町大字四手字諏訪510-5  
電話番号 : 0749-48-8104  
ファックス番号 : 0749-48-8194  
担当部署 : テープ製造部テープ品質保証課  
責任者 : テープ製造部テープ品質保証課長

## 2. 危険有害性の分類

分類の名称: 分類基準に該当しません。 危険性: 可燃性です。  
有害性: 現在のところ知見無し。 GHSラベル要素又はシンボル: 特に無し。

## 3. 物質の特定

単一製品・混合物の区別: 混合物 構成: シリコン系離型紙  
化学名: - 不織布  
官報公示整理番号(化審法、安衛法): - アクリル系粘着剤  
国連分類及び国連番号: -  
化学式又は構造式: -  
CAS.No: -

## 4. 応急措置

目に入った場合: 流水にて十分洗眼し、眼科医の手当を受けて下さい。  
皮膚に付着した場合: ゆっくりと剥がし、その後、接触した箇所を水と石鹼で洗い流して下さい。  
皮膚にかぶれ、痛み等がある場合には医師の手当を受けて下さい。  
吸入した場合: 固形物につき、吸引には該当しません。  
飲み込んだ場合: 嘔吐させた後、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

## 5. 火災時の措置

消火方法: 下記の消火剤で消火して下さい。尚、不完全燃焼による一酸化炭素が発生する可能性がある為、防毒マスク等の保護具を着用して下さい。  
消火剤: 水、泡消火器、粉末消火器、炭酸ガス等を用いることができます。

## 6. 漏出時の措置

漏出することはありません。

## 7. 取扱及び保管上の注意

取扱い: 静電気対策のために、装置、機器等の接地や静電気防止対策を確実に行う。  
製品に影響を及ぼす、周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。  
取り扱いの際には、換気が十分にされた場所で行う。  
重量物であるため、落下等の乱暴な取扱は避けて下さい。傷・変形等防止のため衝撃は避けて下さい。  
保管: 常温・常湿・冷暗所にて保管下さい。(極端な高温・多湿は避けて下さい。)  
また、直射日光・風雨・結露等は避けて下さい。

## 8. 暴露防止措置

管理濃度: - 設備対策: 特に必要無し 保護具: 特に必要無し  
許容濃度: 日本産業衛生学会(年度版): -, ACGIH(年度版): -

## 9. 物理／化学的性質

外観等： 固体(ロール状テープ) 臭気： 僅かに臭気 沸点： -  
 蒸気圧： - 揮発性： - 融点： - 比重又は嵩比重： -  
 初留点： - 溶解度： 水に不溶。粘着剤は有機溶剤に可溶。 その他： -

## 10. 危険情報(安定性・反応性)

引火点： - °C 発火点(自然発火性、水との反応性)： - °C  
 可燃性： 有 爆発限界： -  
 酸性性： 現在のところ知見無し 自己反応性・爆発性： 現在のところ知見無し  
 粉塵爆発性： 現在のところ知見無し 安定性・反応性： 現在のところ知見無し  
 その他： -

## 11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性： 現在のところ知見無し 刺激性(皮膚・目)： 現在のところ知見無し  
 感作性： 現在のところ知見無し  
 急性毒性(50%致死量等を含む)： 現在のところ知見無し  
 亜急性毒性(慢性毒性)： 現在のところ知見無し がん原性： 現在のところ知見無し  
 変異原性(微生物・染色体異常)： 現在のところ知見無し  
 殖毒性： 現在のところ知見無し 催奇形性： 現在のところ知見無し  
 その他(水と反応して有害なガスを発生する等を含む)： 特に無し

## 12. 環境影響情報

分解性： 現在のところ知見無し 蓄積性： 現在のところ知見無し  
 魚毒性： 現在のところ知見無し  
 その他： 海洋生物、鳥などが摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域でも投棄、放出してはならない。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。  
 埋め立てるときは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託して処理する。  
 尚、焼却する時には焼却設備を用い、大気汚染防止条例など諸法令に適合した処理を施して焼却する。

## 14. 輸送上の注意

高温多湿、直射日光を避けて下さい。ダンボールに梱包しているため、風雨による水濡れに注意下さい。  
 また、落下、引きずる等の荷扱いは避けて下さい。  
 国連番号、国連分類： 該当しない。

## 15. 適用法令

消防法： 指定可燃物  
 廃棄： 廃棄物処理及び清掃に関する法律

## 16. その他

特にありません。

## 注意事項

- ① 危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには充分注意してください。
- ② この安全データシートは、当社の製品を適正にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取り扱いを対象としたものです。  
 特殊な取扱の場合は、それに対応した安全上の対策を実施願います。
- ③ 本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。
- ④ ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。
- ⑤ 表記外のPRTR法の対象物質の含有量は、第一種、第二種指定化学物質は1.0wt%未満、特定第一種指定化学物質は0.1wt%未満であり、PRTR法の適用外です。

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品の名称 : スリオンテープ No.5001  
 会社名 : マクセル株式会社 スリオンテック事業本部  
 住所 : 神奈川県川崎市多摩区登戸 3819  
 担当部門 : 品質保証部 品質管理課  
 電話番号 : 044-577-2482  
 FAX番号 : 044-922-6906  
 緊急連絡先 : 総務課（電話 044-922-1131）

## 2. 危険有害性の要約

**HS** 分類：本製品は成形品であり **HS** 分類基準に該当しない。

## 3. 組成、成分情報

単一化学物質・混合物の区別 : 混合物  
 一般名 : 粘着テープ  
 化学特性(化学式等) : 該当しない  
 成分 :

成分名	含有量 (wt. %)	CAS No.	備考
粘着剤	88 ~ 98	—	製品中に二酸化マンガン (CAS 1313-13-9, 第一種指定化学物質) を 1.2% 含む
剥離紙	2 ~ 12	—	

## 4. 応急措置

皮膚に付着した場合 : ゆっくりと剥がす。石鹼と水でよく洗い、医師の手当てを受ける  
 目に入った場合 : 速やかに清浄な水で充分洗い流す。  
 もし刺激があるならば、医師の手当てを受ける。  
 飲み込んだ場合 : 吐き出し、医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 注水、水噴霧、粉末消火剤、炭酸ガス、泡消火剤  
 特定の危険有害性 : 熱分解や不完全燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素等を含むガスが発生する可能性がある。  
 消火方法 : 風上より消火剤を使用して消火する。  
 消火を行う者の保護 : 状況に応じ防火服を着用する。また一酸化炭素、二酸化炭素等に対しては適切な呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人に対する注意事項 : 該当しない  
 環境に対する注意事項 : 該当しない  
 回収方法 : くずをほうきなどで掃き集める。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

## 取り扱い

- 技術的対策 : ・長期間かつ繰り返し粘着面を皮膚に触れないようにする。また、目に触れないようにする。  
 ・火災にならないよう、炎、火花または高温体との接触を避ける。  
 注意事項 : 該当しない。  
 安全取扱い注意事項 : 取り扱い後は手洗いを十分行う。

## 保管

- 技術的対策 : 火気注意。  
 保管条件 : 冷暗所での保管が望ましい。  
 容器包装材料 : 該当しない。

## 8. 暴露防止措置及び保護措置

- 設備対策 : 取扱い場所の周辺に、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設ける。  
 管理濃度 : 該当しない。  
 許容濃度 : 該当しない。

## 保護具

- 呼吸器の保護具 : 通常必要としない。  
 手の保護具 : 保護手袋を着用する。  
 目の保護具 : 通常必要としないが、必要とする場合は普通型眼鏡や保護めがねを着用する。  
 皮膚及び身体の保護具 : 保護手袋等により粘着面が直接皮膚及び身体に触れないようにする。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : 固体  
 形状 : ロール状もしくはシート状  
 融点・凝固点 : データなし  
 沸点 : データなし  
 引火点 : データなし  
 自然発火温度 : データなし  
 比重 : 約 1.4（剥離紙を除く）

## 10. 安定性及び反応性

安定性・反応性 : 一般的な貯蔵及び取扱いにおいては安定で反応性はない  
常温では危険な反応はしない。

危険有害な分解生成物(一酸化炭素、二酸化炭素、水を除く)  
: 現在までのところ有用なデータなし。

## 11. 有害性情報

急性毒性 : 製品としての情報なし。  
皮膚腐食性および皮膚刺激性 : 製品としての情報なし。  
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 製品としての情報なし。  
呼吸器感受性 : 製品としての情報なし。  
皮膚感受性 : 製品としての情報なし。  
生殖細胞変異原性 : 製品としての情報なし。  
発がん性 : 製品としての情報なし。  
但し、粘着剤中に PAHs を微量に含有する。  
生殖毒性 : 製品としての情報なし。  
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 製品としての情報なし。  
但し、粘着剤中に二酸化マンガンを含有する。  
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 製品としての情報なし。  
但し、粘着剤中に二酸化マンガンを含有する。  
吸引性呼吸器有害性 : 製品としての情報なし。

## 12. 環境影響情報

土壌中の移動性 : 情報なし  
残留性と分解性 : 情報なし  
生物濃縮性 : 情報なし  
オゾン層への有害性 : 情報なし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。  
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。  
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

## 14. 輸送上の注意

国際規制 : 該当しない  
国連分類及び国連番号 : 該当しない  
輸送上の注意 : 梱包が破れないように水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。

## 15. 適用法令

- 消防法 : 指定可燃物(3000kg以上の場合)に該当。  
労働安全衛生法 : 対象外。 固体以外の状態にならず、粉状・粒状にならない製品。  
PRUR法 : 対象外。 固体以外の状態にならず、粉状・粒状にならない製品。  
(PRUR法・・・特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律)  
EU REACH規制 : ANNEX XVIIで規制される対象物質の PAHs を 1ppm以上含む。  
但し、人の皮膚や口腔に長時間、又は短時間で繰り返し接触する  
場合が対象。  
詳細情報が必要な場合は、担当部門へお問い合わせください。

## 16. その他の情報

### 参考文献

- 1) JIS Z 7253: 2012
- 2) GHS対応 化管法・安衛法におけるラベル表示・SDS提供制度（平成 28年 6月）  
経済産業省・厚生労働省
- 3) 平成 26年度経済産業省委託事業 化学物質安全対策 「諸外国における多環芳香族炭化水素規制  
に関する動向調査」報告書（平成 27年 3月）イー・アール・エム株式会社

災害事例 : 情報なし

記載内容の取り扱い : 安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。  
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。